

事業所名

アフタースクールPFS

支援プログラム

作成日

R8

年

3月

23日

法人（事業所）理念		ほっとできる自分らしい居場所										
支援方針		子どもたちの心に折りたたみ傘を。心の雨に必要ないつでも取り出せる傘であるために、すべての子どもに寄り添って、温かく過ごす居場所を提供します。また、個々の「やりたい」を伸ばし、個性に合わせた療育を考え、元気に毎日が過ごせるように支援しています。										
営業時間		10 12	時	0 0	分から	16 19	時	0 0	分まで	送迎実施の有無	あり	（なし）
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	料理やお菓子作りなどを通じた食育 時間に応じた行動の切り替え 本人の健康状態や周囲の環境を都度確認しながら、個々に合った健康維持方法を一緒に探していく										
	運動・感覚	スポーツなどを通じた運動療育 視覚や聴覚、触覚を刺激するようなゲーム 感覚過敏な子に配慮した環境設定										
	認知・行動	絵を描いたり、コラージュを主とした創作活動 音楽やリズムを使って五感を刺激する活動 話し合いの中で、子どもの課題に対してどうしたらいいかを一緒に考え、支援する										
	言語 コミュニケーション	カラオケやゲームなどを通じて、みんなで交流を深める 個々の能力に応じて、簡単なワークなどを通じて基礎的な言語能力の向上を図る 読み聞かせやSST										
	人間関係 社会性	利用者どうしのコミュニケーションをスタッフが支援し、円滑にする 定期的に集団で行うイベントへの参加を促すことで、社会性を育む機会を設ける エンゲージメントカードなどの手法を通して、自己理解を促す										
家族支援		子どものニーズを受け止めながら、保護者と情報共有を図り、よりよい支援を目指していく				移行支援		原籍校 名古屋市内の福祉事業所 就職企業				
地域支援・地域連携		相談支援事業所、子ども食堂、セカンドハーベストなごや（フードバンク）、児童館、小中学校、子ども応援委員会、中区社協なかまーる、名古屋市子ども・若者総合センター、名古屋市相談基幹センター、各福祉事業所施設等				職員の質の向上		SV研修、事業所全体研修、事業所研修等、ミーティング				
主な行事等		毎月1回のイベント、避難訓練										